

目標		入職日～数日 (集合研修)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1) 基礎的知識・技術・態度を身に付け、援助の元ベッドサイドケアが安全・確実に出来る。 2) 受け持ち患者のケアを通して看護の知識が深められる 3) 自分の役割と責任を認識し、支援、指導を自ら得ることができ、相談できる 4) チームメンバーの役割を認識し実践できる。 5) 自己の教育的課題を指導を受け発見する事が出来る。		1. 看護職員としての基本的姿勢を理解する。 2. 看護技術の基礎を学び、理解する 3. 電カルを理解する。	1. 病棟の雰囲気慣れる。 2. 挨拶ができる。(患者様・職員同士) 3. 部署の備品の保管場所、設備、構造がわかる。 4. 日中の業務の流れが解る	1. (転入)入院から退院(転棟)の流れを大まかに把握できる。 2. 指導のもと、必要な情報収集、観察ができる。 3. 指導者と共に、1日のスケジュールをたてる事ができる。	1. 報告・連絡・相談の系統が分かる。 2. 報告・連絡・相談ができる。 3. 指導者と共に、日中の受け持ち業務が出来る。 4. 指導者と共に、手術患者の対応の一連の流れに対応できる。	1. 検査・処置の目的を理解し、介助等ができる。 2. 記録が規定を守り記載できる	1. 4名～6名の患者様の受け持ちができる。 2. 優先順位を考えた行動がとれる。 3. リーダーに報告ができる。	1. 急変の気づきができる。 2. 医療事故防止の重要性がわかる。 3. 休日の日勤業務が出来る 4. 夜勤に向けての心構えが持てる。	1. 医師への報告・連絡が出来る 2. 家族への連絡が出来る 3. 当院における災害時の対応が、おおまかに理解できる。 4. 夜勤業務の把握ができる。	1. 遅出業務・早出業務ができる。 2. 少人数での連携の大切さが理解する。 3. 夜間の安全管理について考えることができる。	1. 夜勤の一人だちができる 2. 病棟の特性を理解している	1. 夜勤帯での優先順位を考えた業務が出来る 2. 1年の振り返りができる。	1. 出来なかった業務や体験していない業務を明確にできる。 2. 1年の振り返りができる。	
I. 看護職員としての基本姿勢と態度		1. 看護部理念、目標について 2. 医療倫理、看護倫理について 3. ラダーについて												
II. 技術的側面			☆ 環境調整・ベッドメイキング			☆ 食事介助・食事形態について								
1.環境調整			☆ 環境調整・ベッドメイキング											
2.食事援助						☆ 食事介助・食事形態について								
3.排泄援助			☆ 留置カテーテル管理と排泄ケア											
4.活動・休息			☆ 移送介助・トランスファーの実際	関節可動域測定 徒手筋力検査	松葉杖、1本杖の使い方 装具について									
5.清潔・衣生活			☆ 清潔介助(清拭、陰部洗浄、入浴介助)											
6.呼吸・循環		採血・簡易血糖測定 喀痰吸引	☆ 酸素吸入 ☆ サクションの実際							心電図				
7.創傷処置		褥瘡予防												
8.与薬援助			注射実技	☆ 筋肉注射・皮下注射・点滴静注射		☆ 点滴の管理		☆ PCAポンプについて						
9.救命救急		緊急時の対応・コード・ブルー、コードホワイト									急変時・救急時の対応			
10.症状・生体機能						☆ 牽引の組み立て ☆ 検査介助(ミエロ、ルートブロック)								
11.苦痛の緩和														
12.感染防止		感染予防の基礎												
13.安全確保		医療安全 ME機器説明	輸液ポンプ・シリンジポンプの使い方								☆ 避難経路の確認・災害時の対応			
14.コミュニケーション								報告の仕方：SBAR						
III. 管理														
15.管理		1.個人情報保護 2.薬剤管理 3.電カル、看護記録												1年の振り返り
その他新人職員研修		1.法人・病院概要 2.交通安全研修 3.接遇研修		医療・看護必要度研修		入院時情報の取り方		医療・看護必要度研修	牽引について		☆看護研究発表会	アセスメントの仕方	多重課題	
教育委員会集合研修予定日(第4水曜日)				5月27日	6月24日	7月22日	8月26日	9月23日	10月28日	11月25日	12月23日	1月27日	2月24日	2月24日

